
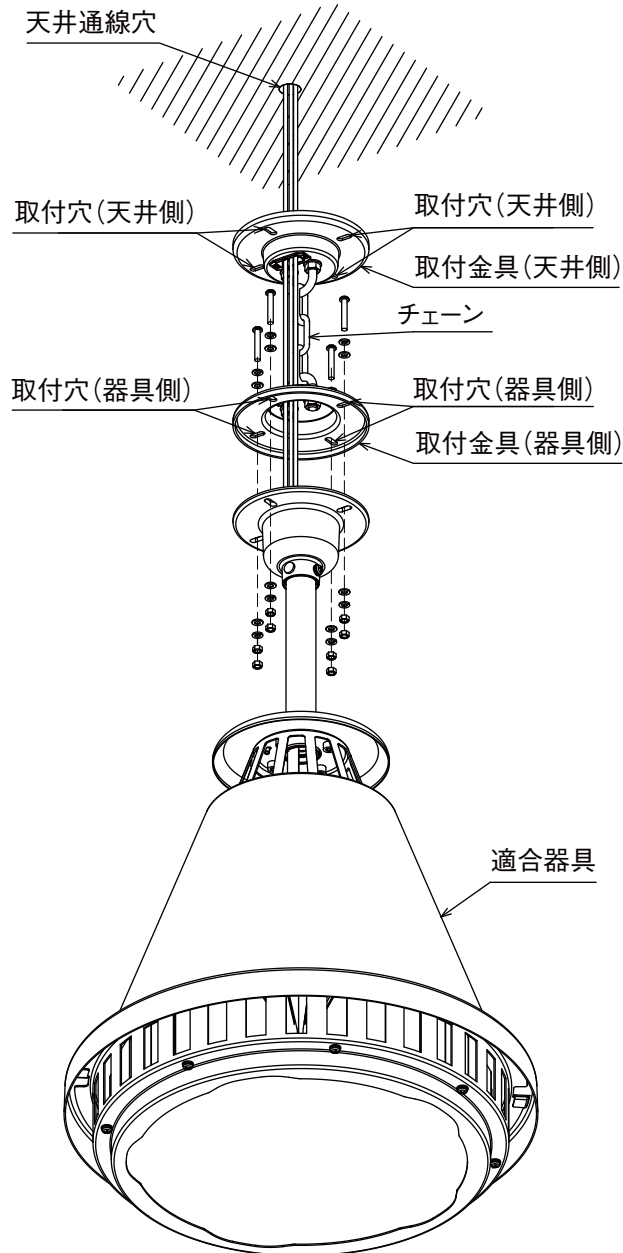


各部のなまえと取付けかた



警告 吊下チェーンの取付けは取扱説明書に従い行う。
(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)



<上図はEL-X0067を示す>

1 取付前の確認

○器具及び適合部品の合計質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。


< EL-X0067 取付時 >

適合器具形名	器具質量	EL-X0067 質量	合計質量
EL-C10010N, W, L	約 1.8kg	約 0.3kg	約 2.1kg
EL-C15010N, W, L	約 1.8kg		約 2.1kg
EL-C20010N, W, L	約 2.0kg		約 2.3kg

< EL-X0068A 取付時 >

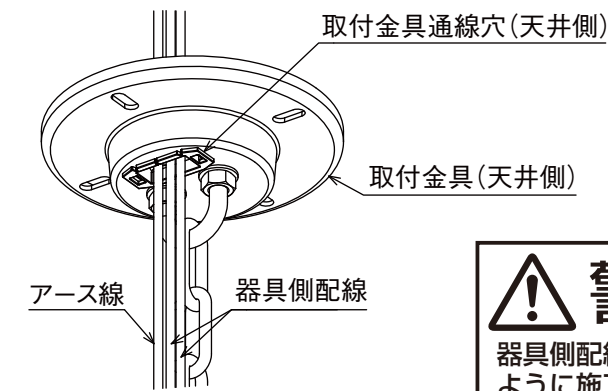
適合器具形名	器具質量	EL-X0068A 質量	合計質量
EL-C10010N, W, L	約 1.8kg	約 0.5kg	約 2.3kg
EL-C15010N, W, L	約 1.8kg		約 2.3kg
EL-C20010N, W, L	約 2.0kg		約 2.5kg


- 取付用のボルトは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないよう確実に固定する。
- 市販の水準器等を使用して、取付面が水平かつ平滑面であることを確認する。
- 取付面に凹凸がある場合、取付ボルトにナットや平座金を入れるなどして取付面の水平を出す。
(取付ボルトの出代は、取付ボルトに入れたナットや平座金の厚みの+ 35mm としてください。)



警告 天井面への取付けは器具及び適合部品の合計質量の荷重に耐える構造躯体に取付ける。(落下の原因)

2 器具側配線、アース線を取付金具の通線穴に通す



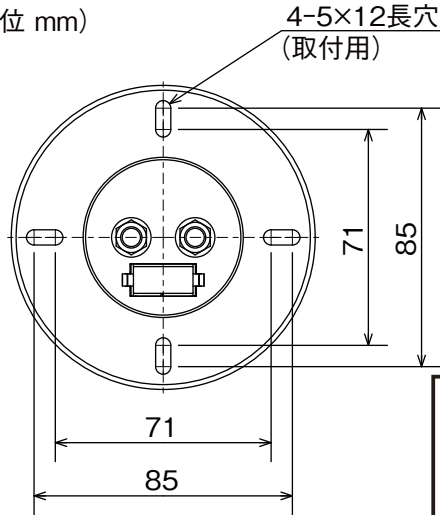



警告 器具側配線に張力がかからないように施工する。
(配線が切れ、火災・感電の原因)

3 吊下チェーンを天井に取付ける

- (1) 天井面への取付けは安全施工のため、2 名以上で行う。
- (2) 取付金具 (天井側) の取付穴 (5 × 12 長穴 4 ヶ所) を使用し、別途手配のボルト (M4)、平座金、六角ナットを用いて、緩みのないように確実に固定する。(推奨締付けトルク 1.5 N・m)

(単位 mm)

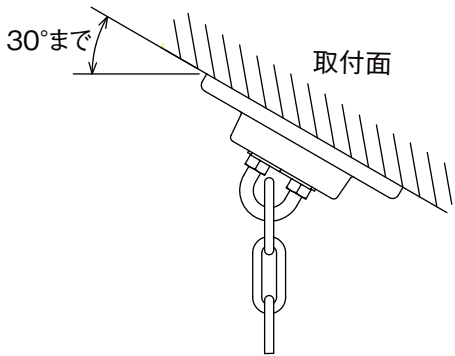




警告 器具の取付けは確実に行う。
(取付けが不完全な場合、落下の原因)

○丸型露出ボックスφ89 (ピッチ 73mm)、φ100 (ピッチ 84mm) に適合します。

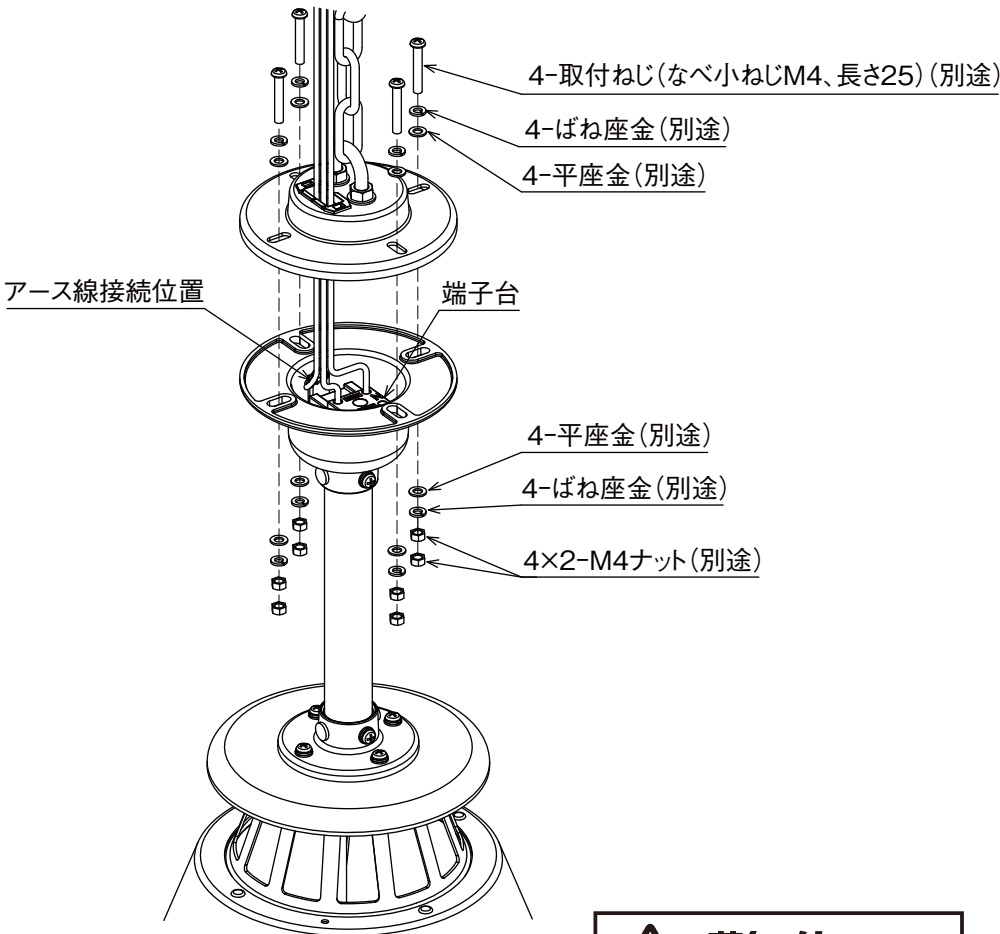
(3)30° までの傾斜天井に取付ける場合は、下図に記載の方向にて取付ける。




4 適合器具の取扱説明書に従い器具側線を結線する

5 吊下チェーンに適合器具を取付ける

- (1) 適合器具のフランジの取付穴 (12 × 20 長穴、4 ヶ所) を使用し、取付金具 (器具側) にねじ (M4 別途)、平座金、ばね座金、六角ナット (ダブルナット) を用いて、緩みのないように確実に固定する。(推奨締付けトルク 1.5 N・m)





警告 器具の取付けは確実に行う。
(取付けが不完全な場合、落下の原因)